

現役

体操

体操選手（業務委託：セントラルスポーツ）

谷川 翔 Kakeru Tanigawa



生年月日：1999年2月15日

出身地：千葉県船橋市

出身校：市立船橋高等学校→順天堂大学

所属：セントラルスポーツ



講演

トークショー

イベント

クリニック

メディア出演

司会

解説

コラム

©セントラルスポーツ

PROFILE

兄・谷川航選手の影響で、小学1年時から体操を始める。2013年の全国中学校体操選手権で個人総合優勝、2016年に全日本ジュニア体操選手権で個人総合優勝を果たすなど、着実にトップ選手への階段を駆け上がる。順天堂大学に進学後、2018年4月の第72回全日本個人総合選手権で、史上最年少となる19歳2か月で優勝。翌2019年4月の同大会でも個人総合2連覇を達成し、「平成最後のチャンピオン」となると、続く5月のNHK杯も制し、「令和初のチャンピオン」となった。2019年の世界選手権で初の日本代表に選出され、日本の団体銅メダル獲得に大きく貢献する。2022年世界選手権にて団体銀メダル、2023年のアジア競技大会では団体銀メダルに加え、種目別平行棒と鉄棒で銅メダルを獲得。

パリ2024オリンピック代表は惜しくも逃したが、現役選手として競技活動に尽力しながら、並行してメディア活動も積極的に行い、体操競技の普及活動にも積極的に取り組んでいる。